

今月の

用語

隣に伝えたい 新たな言葉と概念

【HAART : Highly Active Antiretroviral Therapy】

和 強力な抗レトロウイルス療法

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）は血液、体液を通じて体内に入り、①CD4陽性Tリンパ球に侵入すると、②その細胞内で逆転写酵素を用いて自分のRNA（HIV-RNA）をDNAに逆転写し、③インテグラーゼという酵素によってそのDNAをヒトのDNAに組み込ませ、感染を成立させる。組み込まれたDNAはHIVのウイルス前駆蛋白を産生し、④プロテアーゼという酵素がそれを切断することで新たなHIVが生まれる。

1983年にその存在が発見されて以降、HIVは「死に至る病」として科学の分野に限らず社会的にも大きな問題となっていたが、HIVの感染のメカニズムが明らかになるにつれ、HIV増殖の鍵となる上記の①、②、③、④を効果的に抑えることによって体内のHIVウイルス量を減少させることが可能となり、患者の予後は劇的に改善した。

その中心的役割を果たしているのが、「強力な抗レトロウイルス療法」Highly Active Antiretroviral Therapy；HAARTである。現在、抗HIV治療薬は、①を抑える「CCR5阻害薬」、②を抑える「逆転写酵素阻害薬」、③を抑える「インテグラーゼ阻害薬」、④を抑える「プロテアーゼ阻害薬」、の4種類が広く利用されている。逆転写酵素阻害剤には核酸系と非核酸系の2種類がある。また、最近はすべての薬剤が強力であることから、HAARTに代わりCombination Antiretroviral Therapy；cARTと表記することも増えてきた。

HIVは増殖の過程で高率に変異を起こす特徴があり、その結果薬剤耐性ウイルスを生む。このため抗HIV治療の最も重要な点は、①②③④の中から複数の薬剤を組み合わせることで高い服用率を維持し、血中濃度を有効濃度以上に保つことにより、できるだけ耐性ウイルスの出現を防ぐことにある。医療者は患者が良好なアドヒアランスを保つことが出来るよう、十分な支援体制をつくる必要がある。

（国立病院機構東京医療センター 本田美和子）本誌36pに記載